様式第5号の2(第11条の2関係)

年　　月　　日

　福井県知事　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　 | 申請者の住所 | 郵便番号電話番号 |
| 申請者の名称 | 　 |
| 申請者の代表者の氏名 | 　 |

認定申請書

　鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の3第1項の規定により、鳥獣捕獲等事業が同法第18条の5第1項に規定する基準に適合していることにつき、認定を受けたいので、下記のとおり申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類およびその方法 | 装薬銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類 | 1　ニホンジカ　　2　イノシシ　3　ヒグマ4　ツキノワグマ　5　ニホンザル6　その他(　　　　　　　　　　　　　　) |
| 空気銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類 | 　 |
| わなを使用して捕獲等をする鳥獣の種類 | 　 |
| 網を使用して捕獲等をする鳥獣の種類 | 　 |
| 鳥獣捕獲等事業の実施体制 | 事業管理責任者の役職・氏名 | 　 |
| 捕獲従事者 | 別紙「捕獲従事者名簿」のとおり |
| 安全管理体制 | 　 |
| 夜間銃猟の実施 | 1　有　　　　　　2　無 |
| 鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能および知識 | 　 |
| 鳥獣捕獲等事業に従事する者に対する研修の実施 | 　 |

別紙(その1)　捕獲従事者名簿

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 生年月日 | 　狩猟免許の種類 | ※銃器を使用する場合 | 　救急救命講習の受講の有無 |
| 　銃砲の種類 | ※夜間銃猟をする者 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

備考

　1　数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

　2　申請者の住所欄には、主たる事業所の所在地を記載すること。

　3　鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類およびその方法欄には、装薬銃・空気銃・わな・網ごとに対象とする全ての鳥獣を記載すること。

　4　鳥獣捕獲等事業の実施体制欄のうち、捕獲従事者欄については捕獲従事者名簿を添付すること。

　5　捕獲従事者名簿の記載に当たっては、次の事項に留意すること。

　　・全ての捕獲従事者は、安全管理講習および技能知識講習を修了していること。

　　・狩猟免許の種類欄には、捕獲従事者が受けている狩猟免許の種類(第一種銃猟免許、第二種銃猟免許、わな猟免許、網猟免許)を記載すること。

　　・銃器を使用する場合は、銃砲の種類欄を記載することとし、当該捕獲従事者が鳥獣捕獲等事業で使用する全ての銃砲の種類(散弾銃、ライフル銃、空気銃等)を記載すること。

　　・夜間銃猟をする場合は、捕獲従事者のうち実際に夜間銃猟をする者について、夜間銃猟をする者欄に〇を記載すること。なお、全ての夜間銃猟をする者は、夜間銃猟安全管理講習を修了しているとともに、夜間銃猟の技能要件を満たすこと。

　　・救急救命講習の受講の有無欄については、当該捕獲従事者が受講した場合は〇を記載すること。なお、捕獲従事者の半数以上が受講していること。

　6　鳥獣捕獲等事業の実施体制欄のうち、安全管理体制欄の添付書類は、安全管理規程および安全管理講習に関する書類を指し、夜間銃猟の実施欄の添付書類は、夜間銃猟安全管理規程および夜間銃猟安全管理講習に関する書類を指す。

　7　鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能および知識欄の添付書類は、技能知識講習に関する書類を指す。

　8　鳥獣捕獲等事業に従事する者に対する研修の実施欄の添付書類は、研修に関する書類を指す。

　9　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

　10　添付書類は別紙のとおりのほか、知事が必要と認める書類とする。

　11　用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

別紙(その2)添付書類一覧

　　※本申請書に添付した書類について、□にレ印を付すること。

　　□　法人の定款または寄附行為

　　□　法人の登記事項証明書

　　□　役員および事業管理責任者の名簿(代表者を含む役員および事業管理責任者の住所、本籍、氏名、生年月日および役職)(様式第5号の3)

　　□　事業管理責任者が申請者の役員である場合にあっては、その旨を証する書類

　　□　申請者が地方公共団体である場合、事業管理責任者が当該地方公共団体の職員であることを証する書類

　　□　事業管理責任者が申請者の役員である場合および申請者が地方公共団体である場合以外の場合にあっては、雇用契約書の写しその他申請者の事業管理責任者に対する使用関係を証する書類

　　□　鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理規程(夜間銃猟の実施に係る安全管理規程を含む。)

　　□　事業管理責任者が施行規則第19条の4第1項第2号イおよびロに掲げる事項を実施する旨を誓約する書面(様式第5号の4)

　　□　事業管理責任者および捕獲従事者の狩猟免許の写し

　　□　事業管理責任者および捕獲従事者が受講した救命講習の修了証の写しまたはこれに類する書類

　　□　事業管理責任者および捕獲従事者が受講した安全管理講習の修了証の写しまたはこれに類する書類

　　□　事業管理責任者および捕獲従事者が受講した安全管理講習の内容および時間を記した書類

　　□　事業管理責任者および捕獲従事者が受講した技能知識講習の修了証の写しまたはこれに類する書類

　　□　事業管理責任者および捕獲従事者が受講した技能知識講習の内容および時間を記した書類

　　□　研修に関する計画書

　　□　申請者の捕獲実績を記した書類(様式第5号の8)

　　□　役員および事業管理責任者が施行規則第19条の8第3号イからホまでに該当しない者である旨の誓約書(様式第5号の9)

　　□　施行規則第19条の8第4号(鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う環境省関係省令の整備に関する省令(平成27年環境省令第3号)附則第2条の規定により読み替えて適用する場合を含む。)に規定する損害保険契約の写しまたは同号に規定する共済事業の被共済者であることを証する書類

　　□　申請者が法第18条の4に規定する欠格事由に該当しない旨の誓約書(様式第5号の10)

　　　(銃猟による事業を実施する場合)

　　□　捕獲従事者の銃砲刀剣類所持許可証の写し(麻酔銃の場合にあっては、人命救助等に従事する者届出済証明書の写しを含む。)

　　　(夜間銃猟をする場合)

　　□　夜間銃猟をする捕獲従事者の技能が基準に適合することを証する書類

　　　　・射撃技能を証明する書類(様式第5号の5)

　　　　・捕獲実績に関する書類(様式第5号の6)

　　　　・人格識見を有する旨の推薦書(様式第5号の7)

　　□　夜間銃猟安全管理講習の修了証の写し

　　□　夜間銃猟の実施に係る安全管理規程